

寒の戻りが続いたあと、ようやく暖かくなりました。遅れを取り戻すかのように、色とりどりの花が咲き誇っています。春らんまんの季節、棚田の風景が鮮やかで美しいです。笠原ではお茶や田んぼの準備が始まり、賑やかになってきました。今年の米づくりも応援をよろしくお願いします！

今月のお米：小川誠二郎さん「恵つくし」：鰐八地区（土取）

去年は天候がよく、米づくりは順調でした。病気も入らずよかったです。品種が「つくしろまん」から「恵つくし」に変わり不安がありましたが、収穫時期が早くなったくらいで、作り方はあまり変わらなかったのほっとしました。ただ、今回もイノシシが入ってしまい1aほど収穫できませんでした。まわりで稲刈りが進むと、稲刈りが遅いうちの田んぼが狙われてしまうので悩ましいです。

今シーズンは、3月の後半から田んぼを耕し始めました。うちは茶畑も田んぼも両方広く、これからの時期はお茶の収穫と、田植えの準備が重なり大変です。もともとうちの田んぼは5aでしたが、近所の田んぼを引き受けて今では1.2haを耕作しています。茶畑も同様に1.7haに増えました。基本は1人で作業しているので、手が回らず限界を感じることもあるんですが、やっぱり田畑を荒らしたくないという想いがあるって、なんとか頑張ってます。もう1人機械を使える人がいたらいいんですけどね。

まずは全部の田んぼに稲を植えることを目標に、体調に気を付けながら一番忙しい時期を乗り切りたいと思います。

サポーターの皆さん、いつも応援ありがとうございます。おいしいお米を一生懸命作っているつもりですので、みなさんの感想をぜひ聞かせていただきたいです。（小川誠二郎）



石垣が美しい小川さんの棚田です

※農薬化学肥料不使用の【精米】をお申込みの方には大橋幸太郎さんの「縁結び」を、【玄米】をお申し込みの方には笠原棚田米プロジェクト無農薬栽培実験田の「ヒノヒカリ」をお届けしています。

◆事務局より

○次回のお届け 次回（5/1 発送）は宮園福夫さんの「ヒノヒカリ」をお届け予定です。追加注文や精米歩合の変更、配達先変更をご希望の方は、**発送前月 20 日まで**にお知らせください。

○茶山おどり座談会 3月9日に実施した「茶山おどり座談会」の動画を公開しました。ぜひご覧ください！



茶山おどり座談会動画



こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾

美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <https://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】3月 79名→79名/115.25 俵（個人：76、企業/団体：3）

【守られている棚田面積】19,208 m²（115.25 俵⇒192.08a 収量 6 俵/10aとして）

- ◆美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、お米を食べて応援して下さるサポーターを募集しています。
- ◆山村塾の活動は皆様からのご寄附で支えられています。



山村塾ホームページ

棚田米新聞も掲載しています